

愛媛銀行の現況

2019年3月 ディスクローチャー誌



プロフィール	1
ごあいさつ	2
経営理念／SDGs 宣言	3
頭取メッセージ	4
第 16 次中期経営計画	5～6
事業の概況	7～8
リスク管理態勢について	9～10
コーポレート・ガバナンス	11～12
コンプライアンス（法令等遵守）の取り組みについて	13
金融円滑化の取り組みについて	13
配当政策について	13
進展する IT（情報技術）の取り組みについて	14
中小企業の経営支援および地域活性化に向けた取り組みについて	15～20
TOPICS (1) 地方創生への取り組み	21～22
TOPICS (2) お客さまサービスの向上を目指した取り組み	23～24
CSR／ESG への取り組み	25～28
営業のご案内	29～32
各種手数料	33
愛媛銀行ネットワーク	34
愛媛銀行のあゆみ	35～36
役員	37
組織	38
株式の状況	39
従業員の状況	40
ATM ネットワーク	40
店舗一覧	41～42
店舗外現金自動設備設置場所	43

プロフィール（2019 年 3 月 31 日現在）

名 称	株式会社 愛媛銀行 (The Ehime Bank, Ltd.)
所在地	愛媛県松山市勝山町 2 丁目 1 番地
創 業	大正 4 (1915) 年
資 本 金	213 億 63 百万円
預 金 等	2 兆 3,960 億円
貸 出 金	1 兆 6,630 億円
店 舗 数*	106 店舗（本支店 98、出張所 8）
行 員 数	1,371 名

※店舗数は 2019 年 7 月 1 日現在



写真：本社社屋と研修所



愛媛銀行の行章（昭和 27 年 10 月制定）

地元へ愛され、親しまれることを基本理念として、片仮名でエヒメを
図案化したものです。エを円形にデザインし、お客さまと銀行が固く結
ばれ、お客さまとともに、永遠の繁栄を表現したものです。

変革への挑戦

当行の創業は、大正4年(1915年)に東豫無尽蓄積株式会社が設立されたことに始まります。以来、当行は一貫して、「思いやり」「相互扶助」といった無尽の精神と、「お客さまを第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を大切に守り続けながら、ふるさとの発展に寄与してまいりました。

当行の使命は、地域の産業と人々の暮らしを支えていくことであり、お客さまに信頼され、持続可能な社会の実現に向け、尽力していくという経営の根本は、これからも変わることはありません。

取り巻く環境は激変しており、お客さまのニーズや社会的課題も多様化していますが、わたしたち全員で知恵を出し合い、これからも、「お客さまや地域のため」に、そして、「ふるさとと共に未来を切り拓くため」に、新しいことに挑戦してまいります。

2019年7月

頭取

西川 義教



【経営理念】

ふるさとの発展に役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切にし、お客さまのニーズに適応した、きめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信頼される銀行となります。

たくましく発展する銀行

ふるさにしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客さまのニーズに適確にお応えするために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

働きがいのある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくてはならない銀行となります。

【SDGs 宣言】



愛媛銀行 SDGs 宣言

国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に基づき、金融サービスやすべてのステークホルダーとの対話・連携を通じて、地域の共通価値創造、社会的課題の解決を目指します。「ふるさと」とともに持続可能な社会の実現に努めてまいります。

- 社会的インパクト創出を意識した融資
- ESG 要素を考慮した事業性融資
- 地域特性に応じた適切な知見の提供、必要な支援

SDGs とは…



SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。